

# 参議院選挙へ 候補者の政見を聞く



協会は従来より、国政選挙にあたっては、各党や各候補者の医療政策などを広く会員に知らせ、投票判断に資するべく務めてきた。今回の参議院選挙にあたっては、国会に議席を持つ各政党の候補者にインタビューを依頼。6月8日現在で、立憲民主党・新人の相崎佐和子氏と、日本共産党・新人の小村潤氏がインタビューに応じた。

## 社会保障費抑制策は コロナふまえ大転換を



立憲民主党  
相崎佐和子氏

医療者の皆さまにはコロナ禍でお力を尽くしていただき、深く感謝している。皆さまがご自身の状態でも大丈夫な医療体制を作っている。保険医の重責要求(案)を拝見したが、全くおっしやの通りだ。

医療者の皆さまにはコロナ禍でお力を尽くしていただき、深く感謝している。皆さまがご自身の状態でも大丈夫な医療体制を作っている。保険医の重責要求(案)を拝見したが、全くおっしやの通りだ。

10月から実施されようとしている後期高齢者の窓口負担2割化は何としても撤回させよう、全力で取り組んでいきたい。子どもの医療費助成は、市町村の努力で県内でも無料化が進んでいるが、市町村で差があり、国として高校3年生まで無料を目指していきたい。

財源については、まず税制の見直しだ。今は大いに利益を上げておられる企業や非常に財産を持っておられる方が

解決できない課題が多いと感じている。子育て・教育・介護などベシベシサービスの底上げと外交・安全保障だ。

医療・社会保障費抑制政策はコロナをふまえて大転換しないといけない。地域医療構想も抜本的に見直しが必要だ。医療や社会保障をしっかりと底上げしていくことで、経済の好循環につながると思う。

平和外交と国際協力で戦争しない道に最大限努力するべきだ。攻められたら攻め返すのでなく、戦争にならない努力を最大限することを最優先とすべきと考えます。立憲民主党として、専守防衛に基づ

く防衛体制を強化する議論が必要と、領域警備法を提案している。領土・領海・領空を守り抜くため、現実的かつ実効的な防衛策が求められている。電磁波やサイバー攻撃、SNS等情報戦への対応も必要だ。

憲法の議論は大事だが、九条はその理念を大切にすべきだ。戦争は永久に放棄するべき。いかなる状況でも持たない。すなわち、我が国の軍拡は他国の軍拡を招き、軍拡競争に陥ってしまい、かえって我が国の安全を損なうことになる。この憲法が日本にあることを最大の抑止力として、今こそ理念を大切にすべきだ。核を持つことは抑止力にはならない。唯一の被爆国として核の拡大競争を止める役割・責任がある。

## 憲法9条と平和の大切さ 堂々と訴えたい



日本共産党  
小村潤氏

まず、「保険医の要求案」には全面的に賛成だ。この実現のためにともに力を尽くしたい。特にコロナ禍で明らかになってきたこれまでの自公政権の低医療費政策を転換し、日本の公衆衛生体制や医療提供体制の充実を力をつくす決意だ。

新型コロナウイルス感染症対策は引き続き必要だし、新興感染症の流行はまたいつ起こってもおかしくない。それらに備えて、これまで減らされてきた保健所の体制を強化したり、感染症病床を確保することが重要だ。また普段から

余力のある医療提供体制のために、診療報酬を引き上げ、すべての医療機関の運営を平時から安定させておくことが必要だと思う。にもかかわらず、自公政権は今回の診療報酬改定でもマイナス改定を強行し、公的医療機関をはじめ病床削減を進める地域医療構想にまた固執している。

そして新興感染症は、気候危機や環境破壊でも大きく関係しているとする研究も増えている。やはり野放しの資本主義が、世界中で乱開発を行っている、環境を破壊し、地球温暖化を促してきた。

それで、新たなウイルスが人々の生活圏に接するようになったと言われている。私たち日本共産党は「気候危機を打開する日本共産党の2030戦略」で省エネルギーと再生可能エネルギーの大規模普及と、大企業の内部留保への課税によって賃上げを促進すること、社会保障と教育の予算を最優先に充実させることなどを目標としている。これらの政策で成長できる強い経済をつくらうというのだ。

最後に、安全保障問題についてだが、私たちはウクライナ侵略に乗じた「力対力」ではなく「外交による平和」を訴えている。岸田自公政権は敵基地攻撃能力の保有や軍事費の「相当な増額」や「倍化」を掲げているが、「敵基地攻撃能力の保有」は、専守防衛を旨とする従来の憲法解釈を覆す、無法なものだ。また、軍事費の増額を口実に、消費税の大増税や社会保障の大削減につながることは明らかだ。

これらの大本にはアメリカの追従の政治がある。「日米同盟の抑止力強化」を叫ぶ流れに、真正面から対決している党は、日本共産党をおいて他にない。私たちは憲法九条を生かして「外交リジョン」を提唱している。これは、東アジア規模で排他的枠組みをなくし包括的集団安全保障の枠組みをつくらうというものだ。今回の参議院選挙は平和と暮らしがかった選挙だ。なんとしても国会において仕事をさせてもらえよう。多くの皆さまの声を聞き奮闘したい。

（聞き手 西山裕康理事長）

**会員**  
いんあーのーいん

**医院売却**

- ◇住所 垂水区谷町1-9-23-1 山陽バス停 中山(旧道)前
- ◇物件種別 軽量鉄骨造平屋
- ◇所在地 土地282㎡、建築面積 110.24㎡
- ◇科目 どの科でも可、レントゲン設備あり
- ◇その他 4年前に外壁塗装済、近隣に小学校・保育園あり

お問い合わせは、  
☎06-709-2399 担当 当ササキまで

**融資部より** 京都銀行提携融資制度  
**特別金利キャンペーン実施中!**

2022年6月1日現在

資金種類	利率	限度額
運転資金	1.075% → 0.675%	1000万円
設備資金	1.075% → 0.675%	1億3000万円
新規開業資金	1.275% → 0.875%	6000万円
子弟教育資金	1.275% → 0.875%	3000万円

※1000万円までは原則、担保不要  
※利率は-0.2%、新長期プライムレート連動  
※診療報酬返込口座の担保・国保いすれか片方指定

まずはお気軽にお問い合わせください。 ☎078-393-1805 融資部まで

保険医のための医薬品、医療材料、医療機器の共同購入事業

**M&D保険医ネットワーク**

- 協会会員の開業医はどなたでもご利用OK。
- 40年の歴史と実績をもつ大阪府保険医協同組合が母体となって運営し、医薬品・医療器材・歯科器材・生活関連商品を数多く取り扱っています。
- ご注文は電話、FAX、Web オンラインから。
- Webサイトから、最新の取扱商品・価格がご覧いただけます。利用方法はお問い合わせください。  
URL <http://e-mdc.jp/>
- ご利用者・ご希望者の協会会員には、1カ月に1回「medical net」(共同購入案内)をお送りします。

**M&D保険医ネットワーク ☎06-6568-7159**